

富士河口湖町 アーティストタウン構想



ミズーリ州ブランソンはアメリカ中部地方の家族向け観光地
 カントリーミュージックや家族向けのショーを提供するライブハウスが50年代の古きよきアメリカを彷彿させる
 家族向けのラスベガスとも表現され、人口6000人の町に年間700万人以上の観光客が訪れる地域
 ミュージシャン達の口コミにより広がり、スターが借りる形式で劇場をオープンさせ、現在までに広がった
 地元のヒトのおおらかさ、カントリーミュージックとアメリカ文化が表現されるアーティストタウン

株式会社 船井財産コンサルタンツ™

スポンサーの発掘
 アーティストの交渉



NPO法人 富士山地域創造
 地域・用地の紹介・交渉
 企画運営への協力

なぜ、今アーティストタウンか？

昭和への憧れ・ノスタルジー

音楽業界の市場

モノの豊かな社会 ロマンや懐かしさを求める風潮
 昭和30年代への回帰

音楽配信システム等によりCDの売上が減少
 相変わらずのライブ人気

アーティストそれぞれのファン
 をターゲットとした狙いのある
 売り込み
 顧客のリピーター化

滞在型観光への活用

戦後世代の退職による、退職後の趣味の変化 脱清貧の思想 求められるホンモノとノスタルジックなオシャレ時空間

昭和文化への回帰

ニューミュージック・フォークソング等情熱を持つ団塊の世代の心のふるさと
 グループサウンズ フォークソング ジャズ ロック・・・ 日本を代表するアーティストの音楽のふるさとづくり



音楽による日本の心のふるさと 富士河口湖町